



ワクチン集団接種会場の運営を円滑に 久門紙器工業(株)が「段ボール製パーテーション」を寄贈

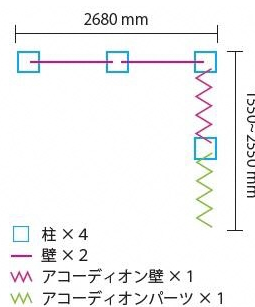
市は7月30日、市内に本社を置き、段ボールの製造販売を行う久門紙器工業株式会社から、段ボール製パーテーションの寄贈を受ける。同社の製造技術を活用した軽量で安全性の高い製品で、今後さらなる推進が求められる新型コロナワクチン集団接種会場等での活用を見込んでいる。

同社は今回、地元自治体のワクチン接種会場における市職員の負担軽減を主な目的とし、市のオーダーに応じてパーテーションの仕様などを共に検討した。そうすることで、自治体における製品の有用性を確認するとともに、完成品を新製品として発表し、今後は他自治体や民間企業等への事業展開も行っていく。

★ワクチンの接種対象者が高齢者から順次若年層へと移行するに当たり、今後より効率的・効果的かつ安全にワクチン接種を進める必要があることから、集団接種会場ではこれまで以上に市職員の負担増加が見込まれる。

★コロナ禍では感染予防のためにパーテーション等で空間を分ける場面が多いことから、同社は自社の段ボール製造技術を活用し、軽量かつ安全性・機動性が高く、誰もが少ない負担で空間運営できることを目指したサービスを提案している。今回の寄贈は、事業者のアイデアや技術等を生かし、市の課題解決や魅力向上に向けて公民連携事業を展開していく「公民連携プラットフォーム」を通じ、同社から集団接種会場の円滑な運営を目的に提案があり実現したものの。

★製品は柱・壁・アコーディオン壁・アコーディオンパーツが1セットになっており、組み立て式。アコーディオンパーツ部分が可変式の扉となっている。



★パーテーションは7月31日(土)から、枚方市医師会館など市内5つの集団接種会場で使用開始予定。

★感謝状贈呈式は8月2日(月)午後1時から市役所別館4階市長応接室で行う。

<お問い合わせ>

新型コロナワクチン接種対策室 ☎:072-841-1221、FAX:072-841-3039